

## 地域に視点をあてた事業展開 [高年]

# 地元老人会のボランティア活動支援から生まれる 生きがいつくりと地域環境美化

地元老人会長尾長生会のメンバーで構成されている長生会園芸クラブは、平成11年より長尾ふれあいパークの花壇整備をボランティアとして行っている。当施設は事務局として長生会園芸クラブが主体的に活動できるように支援をすることで、老人会メンバーの生きがいつくりや地域環境美化につなげている。

香川県 社会福祉法人 **正友会**

〒766-0015 香川県仲多度郡まんのう町長尾1102  
TEL: 0877-79-3011 FAX: 0877-79-3793

### ◇法人設立年

昭和51年

### ◇法人実施事業

- ①経営施設（事業）数：4 施設14事業
- ②経営施設・事業の種類：  
特別養護老人ホーム…3、通所介護…3、短期入所生活介護…3、認知症対応型通所介護…1、認知症対応型共同生活介護…1、居宅介護支援…3

### ◇法人の理念・経営方針

- ・信頼関係を築きながら、提供するサービスが満足して頂けるよう、日々努力研鑽します。
- ・社会福祉を地域と共に考え実践します。

### ◇取り組みを実施している施設の概要

#### 【施設名】

満濃荘

#### 【施設種別及び利用定員】

特別養護老人ホーム 80名、通所介護 25名、  
短期入所生活介護事業 15名

### ◇活動内容

- 活動開始年  
平成11年3月
- 活動の対象者  
地域の老人会（長尾長生会）
- 活動の頻度・時間  
月2回程度、1回あたり2時間

### ◇活動実施の背景、実施にいたった理由

「まんのう町・長尾長生会」は地元老人会として、約200名の会員を擁し活動を行っている。年1回春に定期総会を行い、その会場が当施設（満濃荘）となっている。会員の方がたは、施設の取り組みにさまざまな形で関わっていただいている。施設の年間行事の中の運動会に参加して下さる方、行事のボランティアをして下さる方、入所者の家族や福祉サービスを利用されている方もいらっしゃる。

そのような中、平成11年3月に国土交通省とまんのう町の環境整備事業によって、満濃荘に隣接する形で「土器川河川敷公園（通称：長尾ふれあいパーク）」が完成した。まんのう町は、その公園に花壇を整備して、日常的な公園管理を長尾長生会に委託することを打診した。長尾長生会はその要請を受け、「ボランティアで花を咲かせ、公園を憩いの場にしよう。」と花壇管理委員会を組織し、「長生会園芸クラブ」を発足させた。そして町との窓口として当施設に事務局を置いた。それ以来当施設は、長尾長生会の行うボランティア活動の側面的な支援をしている。

### ◇実施内容

平成21年度末時点で、園芸クラブには29名の会員が登録している。活動の内容は、季節ごとの花苗の植え替えをはじめ、月2回程度の公園樹木の手入れ、除草、植栽の管理などであり、メンバーが集まり作業をしている。

まんのう町とは花壇管理業務委託契約を結び、委託金は年間の活動費とボランティア保険の加入費に充てている。花苗や肥料道具類は一般公募の助成金を受けて購入し、残りはまんのう町、当施設が折半している。できるだけ老人会が主体となって活動できるように、相談を受けながら進めている。

当施設の役割は、裏方として活動にともなう事務的な手続きを全面的に行うことと、その活動にかかわる経費を年間通じて支援していくことである。大きな設備や備品はまんのう町が対応し、スプリンクラーの設置、耕運機の購入、花壇の拡張、公園への看板の設置等の整備を行ってきた。当施設

は、公園で活動がある際にお茶とお菓子を差し入れしたり、花見会や行事のサポートを行っている。

### ◇活動効果（利用者や職員、地域などの反応、影響）

公園には地元の人が散歩に来たり、車で通りすがりに寄って行かれたりと、季節ごとに咲く花によって模様を変える公園は、訪れる人にとっての憩いの場となっている。

当施設は公園と隣接しているため、入所者や利用者が気候の良い時期に散歩に行き、きれいに咲いている花々を眺めて季節を感じることができて、楽しみとなっている。また、河川敷公園に花を植えて整備することで、河川の美化にもつながっている。職員も、施設のすぐ近くを流れる土器川の河川一斉清掃に参加し、ゴミ拾いをして地域の美化に協力している。

長尾長生会が平成11年より公園の花づくりなどの活動を続ける中で、平成18年には「みどりの愛護のつどい」にて国土交通大臣から感謝状をいただき、平成20年には「地域づくり活動を意欲的に実践している団体」として社団法人四国建設弘済会より地域づくり奨励賞を受賞した。また、平成21年には「第三回みどりの式典」において平成21年緑化推進運動功労内閣総理大臣表彰に選ばれた。これらの賞をいただいたことは、園芸クラブのメンバーにとっては日頃からの活動の成果を認められたということであり、大きな励みとなっている。

### ◇今後の展開

平成21年度の取り組みの中で、地元の幼稚園、保育所の児童を公園に迎え、コスモス畑を利用し迷路を作って遊んでもらったり、さつま芋を公園内の畑で作って一緒に芋掘りをしたりと、児童たちと園芸クラブのメンバーが交流会を行ったこともあった。園芸クラブのメンバーによると「公園を訪れる町民、満濃荘の利用者の目を楽しませることが何よりの楽しみ。」とのことである。ボランティアとして地域の高齢者の方がたが生き生きと活動される様子は、社会で役割を持ち人との触れ合いの中で健康に暮らすことにつながっている。

ボランティア活動を支援する事務局としては、園芸クラブのメンバーがこのような思いを持って活動しているということを感じながら、ボラン

ティア活動を楽しみながら、主体的に活動ができるように支援していく役割を感じている。



### ◇主な経費や財源及び人員等

※年間あたり

主な経費	経費概算額	主な財源	財源概算額
活動費・ボランティア保険代	63,000円	まんのう町花壇管理業務委託金	63,000円
花苗・肥料代	101,665円	四国建設弘済会助成事業費	100,000円
		満濃荘負担	1,665円
<合計>	164,665円	<合計>	164,665円

- ・取り組みにかかわった職員数 4名  
(職種等：施設長、生活相談員、事務員)